

いのちの森づくり 2020 植樹祭実施レポート

団体名	一般社団法人 森の防潮堤協会	
活動名	岩沼市千年希望の丘植樹祭&収穫祭 2019	
実施日	2019年5月25日(土)	
実施場所	岩沼市早股前川(二野倉防災盛土南側堤体)	
実施状況	参加人数	約1,300名
	植樹本数	約12,000本
	植樹樹種	タブノキ、シラカシなど36種類(高木17種、低木19種)
	指導先生参加の有無	無
	実施内容・イベント	森の防潮堤協会は、東北被災沿岸部にいのちを守る森の防潮堤をつくっています。その代表的なプロジェクトである宮城県岩沼市「千年希望の丘」は、今や東北被災地復興の象徴と呼ばれています。この千年希望の丘で行われてきた植樹祭には、これまで約4万人のボランティアの皆様が集まり、34万本もの苗木を植えてきました。5月25日の植樹祭はセミファイナルであり、千年希望の丘が完成する2020年にはファイナル植樹祭を行う予定です。また、千年希望の丘は2020年復興五輪の聖火リレールートになることが決定しました。
	活動の狙いや工夫等	今年初めて収穫祭を同時開催。昨年収穫したハマナスの花と実から飲む酢をつくり、炭酸水と割ったハマナスソーダを提供しました。
特記事項 (参加者の声など)	千年希望の丘が2020年復興五輪の聖火リレールートに決まってくれ、うれしい、など。	
活動写真		



担当者連絡先

一般社団法人 森の防潮堤協会 園田義明

☎ 022-234-5327

y_sonoda9000@yahoo.co.jp